平成 26 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

様式３

●施設の概要

施設名	東栄会館	所管課	地域振興総務課
所在地	岐阜市柳津町東塚二丁目151番地		
指定管理者名	東栄会館管理運営委員会		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日		
選定方法	☐ 公募　☑ 非公募		
料金制	☐ 使用料　☐ 利用料金　☑ 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	925，714円		
施設の設置目的	地域住民の連帯意識を高め、学習、保育、休養、及び集会の用に供し、健康で文化的な近隣社会の構築とその発展に寄与するため。		
施設概要	建築年月:平成6年3月　敷地面積:1，406．27㎡　延床面積:343．85㎡ 施設概要:休養室、保育室、学習室、集会室		

●利用状況

		H26 上半期	H25 下半期	H25 上半期	H24 下半期	H24 上半期
利用者数(単位:人)		1,539	1,212	1,076	1,614	1,848
各室稼働状況(%)	休養室	11.61	13.14	12.86	17.39	21.05
	保育室	13.36	13.83	13.91	21.78	21.09
	学習室	30.84	18.26	15.89	21.67	31.67
	集会室	9.78	5.03	3.05	5.56	5.02

●業務の履行確認

区　分	確　認　事　項	履　行　状　況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②苦情への対応	供用日・利用時間を遵守している。苦情は特になかった。
施設管理	①清掃、点検を常に行う。	部屋の清掃は利用者が行い、外の清掃は委員長が行っている。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	襖、外灯の修繕を行った。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	利用申請書は、委員長宅に適切に保管している。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	会館にアンケート回収箱を設置している。
利用者アンケートの実施結果	満足2人
利用者からの要望・苦情と対処・改善	・2階カーテンのクリーニングを年に1回はした方がよい。 ・1階障子紙を定期的に張り替えた方がよい。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性透明性	住民の平等利用が確保されること	岐阜市柳津地区学習等供用施設の運営上の基本方針	利用者が利用しやすいサービスの向上と市民の平等な使用を確保する事を基本方針とし、地域に密着した運営を行っている。特定の団体及び個人に有利又は不利となる運営をしていない。	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	地域の生涯学習及びコミュニティ活動の推進を行っていく上で方針と主な事業計画	地域の連帯意識を高め、学習、保育、休養及び集会の用に供し、健康で文化的な近隣社会の構築とその発展に寄与している。	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	お客様アンケートを実施して利用者ニーズを把握し、その声をもとに、より良い施設へと改善している。	A	A	A
		区分評価				A
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	施設管理を行っていく上での方針と具体策	会館の清掃・点検を常に行うなどして、利用者に使用しやすいように会館の環境を整えている。	A	A	A
		指定管理経費の妥当性と経費縮減の方策	エアコンの設定を、夏は28℃・冬は18℃としている。 エアコンのフィルターの掃除を年2回以上行っている。	A	A	A
		効率的な運営を図るための組織の構造	鍵の管理は、委員長が行っている。 使用申請を受け、委員長は使用許可の交付を行っている。	A	A	A
		区分評価				A
安定性安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	必要人材の配置と職能及び人材育成の方策	使用者に対し使用の際の遵守事項を徹底させている。	A	A	A
		リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)	異常や事故等緊急事態を見つけたら速やかに市に報告している。 防火管理者として担当業務を遂行している。	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地域の生涯学習、コミュニティ活動の推進のため、ニーズを把握し、地域と一体となって事業推進ができる組織的な基礎があるか	運営組織が、地域の各種団体より選出された者で組織されている。	A	A	A
		地元の住民の雇用及び貢献に関すること	運営組織が、地域に居住する者で組織されている。	A	A	A
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	事業計画に従い良好に運営できている。
前回までの意見を踏まえた取組み状況	意見は特になかった。
今後の取組み	これまでどおり、適切な管理に努める。

●所管課の意見

当施設は、地域活動の拠点として、地域の各種団体代表者により構成された組織で運営されており、利用者目線に立った管理運営が行われている。
定期的に施設の清掃、設備の点検を行い、利用者が快適に使用できるよう環境整備に努めている。
以上のことから、適正な施設運営が行われていると評価できる。

●指定管理者評価委員会の意見

全体として、岐阜市が求める要求水準に沿い、適切な管理運営が行われており、評価できる。
今後も、コミュニティ活動の推進拠点施設として、地域住民による構成団体が管理しているという利点を活かし、計画的に施設修繕を行うなど適切な管理運営を行っていただきたい。

平成 26 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

様式３

●施設の概要

施設名	本郷会館	所管課	地域振興総務課
所在地	岐阜市柳津町蓮池一丁目78番地		
指定管理者名	本郷会館管理運営委員会		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日		
選定方法	□ 公募　☑ 非公募		
料金制	□ 使用料　□ 利用料金　☑ 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	925，714円		
施設の設置目的	地域住民の連帯意識を高め、学習、保育、休養、及び集会の用に供し、健康で文化的な近隣社会の構築とその発展に寄与するため。		
施設概要	建築年月:平成4年3月　敷地面積:817．00㎡　延床面積:335．73㎡ 施設概要:休養室、保育室、学習室、集会室		

●利用状況

		H26 上半期	H25 下半期	H25 上半期	H24 下半期	H24 上半期
利用者数(単位:人)		538	862	375	1,185	340
各室稼働状況(%)	休養室	1.56	7.64	3.12	15.89	8.51
	保育室	1.41	0	0	13.47	2.46
	学習室	1.42	14.1	3.41	0	0
	集会室	7.47	8.56	4.29	7.81	0.88

●業務の履行確認

区　分	確　認　事　項	履　行　状　況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②苦情への対応	供用日・利用時間を遵守している。苦情は特になかった。
施設管理	①清掃、点検を常に行う。	週1回又は使用後に点検をしている。清掃は利用者が行う。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	修繕は特に実施しなかった。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	利用申請書は、委員長宅に適切に保管している。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	会館にアンケート回収箱を設置している。
利用者アンケートの実施結果	なし
利用者からの要望・苦情と対処・改善	・特になし

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性透明性	住民の平等利用が確保されること	岐阜市柳津地区学習等供用施設の運営上の基本方針	利用者が利用しやすいサービスの向上と市民の平等な使用を確保する事を基本方針とし、地域に密着した運営を行っている。特定の団体及び個人に有利又は不利となる運営をしていない。	A	A	A
		区分評価				
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	地域の生涯学習及びコミュニティ活動の推進を行っていく上で方針と主な事業計画	地域の連帯意識を高め、学習、保育、休養及び集会の用に供し、健康で文化的な近隣社会の構築とその発展に寄与している。	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	お客様アンケートを実施して利用者ニーズを把握し、その声をもとに、より良い施設へと改善している。	B	B	B
		区分評価				A
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	施設管理を行っていく上での方針と具体策	会館の清掃・点検を常に行うなどして、利用者に使用しやすいように会館の環境を整えている。	A	A	A
		指定管理経費の妥当性と経費縮減の方策	エアコンの設定を、夏は28℃・冬は18℃としている。 エアコンのフィルターの掃除を年2回以上行っている。	A	A	A
		効率的な運営を図るための組織の構造	鍵の管理は、委員長が行っている。 使用申請を受け、委員長は使用許可の交付を行っている。	A	A	A
		区分評価				A
安定性安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	必要人材の配置と職能及び人材育成の方策	使用者に対し使用の際の遵守事項を徹底させている。	A	A	A
		リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)	異常や事故等緊急事態を見つけたら速やかに市に報告している。 防火管理者として担当業務を遂行している。	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地域の生涯学習、コミュニティ活動の推進のため、ニーズを把握し、地域と一体となって事業推進ができる組織的な基礎があるか	運営組織が、地域の各種団体より選出された者で組織されている。	A	A	A
		地元の住民の雇用及び貢献に関すること	運営組織が、地域に居住する者で組織されている。	A	A	A
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	事業計画に従い良好に運営できている。
前回までの意見を踏まえた取組み状況	意見は特になかった。
今後の取組み	これまでどおり、適切な管理に努める。

●所管課の意見

当施設は、地域活動の拠点として、地域の各種団体代表者により構成された組織で運営されており、利用者目線に立った管理運営が行われている。
定期的に施設の清掃、設備の点検を行い、利用者が快適に使用できるよう環境整備に努めている。
以上のことから、適正な施設運営が行われていると評価できる。

●指定管理者評価委員会の意見

全体として、岐阜市が求める要求水準に沿い、適切な管理運営が行われており、評価できる。
今後も、コミュニティ活動の推進拠点施設として、地域住民による構成団体が管理しているという利点を活かし、計画的に施設修繕を行うなど適切な管理運営を行っていただきたい。

平成 26 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

様式３

●施設の概要

施設名	北塚会館	所管課	地域振興総務課
所在地	岐阜市柳津町北塚二丁目60番地1		
指定管理者名	北塚会館管理運営委員会		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日		
選定方法	□ 公募　☑ 非公募		
料金制	□ 使用料　□ 利用料金　☑ 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	925，714円		
施設の設置目的	地域住民の連帯意識を高め、学習、保育、休養、及び集会の用に供し、健康で文化的な近隣社会の構築とその発展に寄与するため。		
施設概要	建築年月:平成3年3月　敷地面積:768．16㎡　延床面積:327．03㎡ 施設概要:休養室、保育室、学習室、集会室		

●利用状況

		H26 上半期	H25 下半期	H25 上半期	H24 下半期	H24 上半期
利用者数(単位:人)		1,235	1,030	1,423	1,128	2,160
各室稼働状況(%)	休養室	18.89	14.99	22.52	15.34	32.45
	保育室	17.74	15.41	19.41	17.36	30.41
	学習室	14.74	15.56	4.64	1.66	23.09
	集会室	1.8	1.21	3.63	3.41	2.55

●業務の履行確認

区　分	確　認　事　項	履　行　状　況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②苦情への対応	供用日・利用時間を遵守している。苦情は特になかった。
施設管理	①清掃、点検を常に行う。	利用者が汚れている所を清掃する。月に1回、戸締り、火元の確認、電気、エアコンの点検を行う。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	修繕は特に実施しなかった。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	利用申請書は、委員長宅に適切に保管している。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	会館にアンケート回収箱を設置している。
利用者アンケートの実施結果	なし
利用者からの要望・苦情と対処・改善	・特になし

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性透明性	住民の平等利用が確保されること	岐阜市柳津地区学習等供用施設の運営上の基本方針	利用者が利用しやすいサービスの向上と市民の平等な使用を確保する事を基本方針とし、地域に密着した運営を行っている。特定の団体及び個人に有利又は不利となる運営をしていない。	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	地域の生涯学習及びコミュニティ活動の推進を行っていく上で方針と主な事業計画	地域の連帯意識を高め、学習、保育、休養及び集会の用に供し、健康で文化的な近隣社会の構築とその発展に寄与している。	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	お客様アンケートを実施して利用者ニーズを把握し、その声をもとに、より良い施設へと改善している。	B	B	B
		区分評価				A
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	施設管理を行っていく上での方針と具体策	会館の清掃・点検を常に行うなどして、利用者に使用しやすいように会館の環境を整えている。	A	A	A
		指定管理経費の妥当性と経費縮減の方策	エアコンの設定を、夏は28℃・冬は18℃としている。 エアコンのフィルターの掃除を年2回以上行っている。	A	A	A
		効率的な運営を図るための組織の構造	鍵の管理は、委員長が行っている。 使用申請を受け、委員長は使用許可の交付を行っている。	A	A	A
		区分評価				A
安定性安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	必要人材の配置と職能及び人材育成の方策	使用者に対し使用の際の遵守事項を徹底させている。	A	A	A
		リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)	異常や事故等緊急事態を見つけたら速やかに市に報告している。 防火管理者として担当業務を遂行している。	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地域の生涯学習、コミュニティ活動の推進のため、ニーズを把握し、地域と一体となって事業推進ができる組織的な基礎があるか	運営組織が、地域の各種団体より選出された者で組織されている。	A	A	A
		地元の住民の雇用及び貢献に関すること	運営組織が、地域に居住する者で組織されている。	A	A	A
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	事業計画に従い良好に運営できている。
前回までの意見を踏まえた取組み状況	意見は特になかった。
今後の取組み	これまでどおり、適切な管理に努める。

●所管課の意見

当施設は、地域活動の拠点として、地域の各種団体代表者により構成された組織で運営されており、利用者目線に立った管理運営が行われている。
定期的に施設の清掃、設備の点検を行い、利用者が快適に使用できるよう環境整備に努めている。
以上のことから、適正な施設運営が行われていると評価できる。

●指定管理者評価委員会の意見

全体として、岐阜市が求める要求水準に沿い、適切な管理運営が行われており、評価できる。
今後も、コミュニティ活動の推進拠点施設として、地域住民による構成団体が管理しているという利点を活かし、計画的に施設修繕を行うなど適切な管理運営を行っていただきたい。

平成 26 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

様式３

●施設の概要

施設名	南塚会館	所管課	地域振興総務課
所在地	岐阜市柳津町南塚四丁目35番地		
指定管理者名	南塚会館管理運営委員会		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日		
選定方法	□ 公募　☑ 非公募		
料金制	□ 使用料　□ 利用料金　☑ 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	925，714円		
施設の設置目的	地域住民の連帯意識を高め、学習、保育、休養、及び集会の用に供し、健康で文化的な近隣社会の構築とその発展に寄与するため。		
施設概要	建築年月:平成5年3月　敷地面積:1，177．00㎡　延床面積:339．85㎡ 施設概要:休養室、保育室、学習室、集会室		

●利用状況

		H26 上半期	H25 下半期	H25 上半期	H24 下半期	H24 上半期
利用者数(単位:人)		1,731	2,244	2,729	980	1,133
各室稼働状況(%)	休養室	23.36	24.28	34	6.84	8.83
	保育室	22.56	34.75	43.97	18.28	21.36
	学習室	40.79	16.82	20.79	0	3.44
	集会室	6.67	13.59	14.05	7.16	6.62

●業務の履行確認

区　分	確　認　事　項	履　行　状　況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②苦情への対応	利用日が重なることなく、運営できている。苦情は特になかった。
施設管理	①清掃、点検を常に行う。	使用後、利用者に掃除機で掃除をしてもらっている。また、委員長が使用後に戸締りの点検を行っている。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	トイレ照明センサー、非常灯の修繕を行った。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	利用申請書は、委員長宅に適切に保管している。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	会館にアンケート回収箱を設置している。
利用者アンケートの実施結果	なし
利用者からの要望・苦情と対処・改善	・特になし

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性透明性	住民の平等利用が確保されること	岐阜市柳津地区学習等供用施設の運営上の基本方針	利用者が利用しやすいサービスの向上と市民の平等な使用を確保する事を基本方針とし、地域に密着した運営を行っている。特定の団体及び個人に有利又は不利となる運営をしていない。	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	地域の生涯学習及びコミュニティ活動の推進を行っていく上で方針と主な事業計画	地域の連帯意識を高め、学習、保育、休養及び集会の用に供し、健康で文化的な近隣社会の構築とその発展に寄与している。	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	お客様アンケートを実施して利用者ニーズを把握し、その声をもとに、より良い施設へと改善している。	B	B	B
		区分評価				A
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	施設管理を行っていく上での方針と具体策	会館の清掃・点検を常に行うなどして、利用者に使用しやすいように会館の環境を整えている。	A	A	A
		指定管理経費の妥当性と経費縮減の方策	エアコンの設定を、夏は28℃・冬は18℃としている。 エアコンのフィルターの掃除を年2回以上行っている。	A	A	A
		効率的な運営を図るための組織の構造	鍵の管理は、委員長が行っている。 使用申請を受け、委員長は使用許可の交付を行っている。	A	A	A
		区分評価				A
安定性安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	必要人材の配置と職能及び人材育成の方策	使用者に対し使用の際の遵守事項を徹底させている。	A	A	A
		リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)	異常や事故等緊急事態を見つけたら速やかに市に報告している。 防火管理者として担当業務を遂行している。	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地域の生涯学習、コミュニティ活動の推進のため、ニーズを把握し、地域と一体となって事業推進ができる組織的な基礎があるか	運営組織が、地域の各種団体より選出された者で組織されている。	A	A	A
		地元の住民の雇用及び貢献に関すること	運営組織が、地域に居住する者で組織されている。	A	A	A
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	事業計画に従い良好に運営できている。
前回までの意見を踏まえた取組み状況	意見は特になかった。
今後の取組み	これまでどおり、適切な管理に努める。

●所管課の意見

当施設は、地域活動の拠点として、地域の各種団体代表者により構成された組織で運営されており、利用者目線に立った管理運営が行われている。
定期的に施設の清掃、設備の点検を行い、利用者が快適に使用できるよう環境整備に努めている。
以上のことから、適正な施設運営が行われていると評価できる。

●指定管理者評価委員会の意見

全体として、岐阜市が求める要求水準に沿い、適切な管理運営が行われており、評価できる。
今後も、コミュニティ活動の推進拠点施設として、地域住民による構成団体が管理しているという利点を活かし、計画的に施設修繕を行うなど適切な管理運営を行っていただきたい。

平成 26 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

様式３

●施設の概要

施設名	宮上ふれあい会館	所管課	地域振興総務課
所在地	岐阜市柳津町上佐波二丁目326番地		
指定管理者名	宮上ふれあい会館管理運営委員会		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日		
選定方法	□ 公募　☑ 非公募		
料金制	□ 使用料　□ 利用料金　☑ 料金徴収なし		
指定管理委託料（年額）	925，714円		
施設の設置目的	地域住民の連帯意識を高め、学習、保育、休養、及び集会の用に供し、健康で文化的な近隣社会の構築とその発展に寄与するため。		
施設概要	建築年月：平成5年2月　敷地面積：884．80㎡　延床面積：333．58㎡ 施設概要：休養室、保育室、学習室、集会室		

●利用状況

		H26 上半期	H25 下半期	H25 上半期	H24 下半期	H24 上半期
利用者数（単位：人）		2,975	3,085	4,762	1,140	3,995
各室稼働状況（%）	休養室	0	0	0	0	0
	保育室	41.68	47.25	78.26	14.73	57.66
	学習室	33.36	33.77	76.66	12.91	45.86
	集会室	19.67	18.9	16.13	8.05	22.45

●業務の履行確認

区　分	確　認　事　項	履　行　状　況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②苦情への対応	供用日・利用時間を遵守している。苦情は特になかった。
施設管理	①清掃、点検を常に行う。	使用後、利用者が片付け、清掃、戸締りを行っている。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	修繕は特に実施しなかった。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	利用申請書は、館長宅に適切に保管している。鍵は委員長、コミュニティ協議会会長、館長、防火管理者が保管していて、非常時にも対応可能である。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	会館にアンケート回収箱を設置している。
利用者アンケートの実施結果	なし
利用者からの要望・苦情と対処・改善	・特になし

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性透明性	住民の平等利用が確保されること	岐阜市柳津地区学習等供用施設の運営上の基本方針	利用者が利用しやすいサービスの向上と市民の平等な使用を確保する事を基本方針とし、地域に密着した運営を行っている。特定の団体及び個人に有利又は不利となる運営をしていない。	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	地域の生涯学習及びコミュニティ活動の推進を行っていく上で方針と主な事業計画	地域の連帯意識を高め、学習、保育、休養及び集会の用に供し、健康で文化的な近隣社会の構築とその発展に寄与している。	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	お客様アンケートを実施して利用者ニーズを把握し、その声をもとに、より良い施設へと改善している。	B	B	B
		区分評価				A
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	施設管理を行っていく上での方針と具体策	会館の清掃・点検を常に行うなどして、利用者に使用しやすいように会館の環境を整えている。	A	A	A
		指定管理経費の妥当性と経費縮減の方策	エアコンの設定を、夏は28℃・冬は18℃としている。 エアコンのフィルターの掃除を年2回以上行っている。	A	A	A
		効率的な運営を図るための組織の構造	鍵の管理は、委員長が行っている。 使用申請を受け、委員長は使用許可の交付を行っている。	A	A	A
		区分評価				A
安定性安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	必要人材の配置と職能及び人材育成の方策	使用者に対し使用の際の遵守事項を徹底させている。	A	A	A
		リスクへの対応方策（利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど）	異常や事故等緊急事態を見つけたら速やかに市に報告している。 防火管理者として担当業務を遂行している。	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	地域の生涯学習、コミュニティ活動の推進のため、ニーズを把握し、地域と一体となって事業推進ができる組織的な基礎があるか	運営組織が、地域の各種団体より選出された者で組織されている。	A	A	A
		地元の住民の雇用及び貢献に関すること	運営組織が、地域に居住する者で組織されている。	A	A	A
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	事業計画に従い良好に運営できている。
前回までの意見を踏まえた取組み状況	意見は特になかった。
今後の取組み	これまでどおり、適切な管理に努める。

●所管課の意見

当施設は、地域活動の拠点として、地域の各種団体代表者により構成された組織で運営されており、利用者目線に立った管理運営が行われている。
定期的に施設の清掃、設備の点検を行い、利用者が快適に使用できるよう環境整備に努めている。
以上のことから、適正な施設運営が行われていると評価できる。

●指定管理者評価委員会の意見

全体として、岐阜市が求める要求水準に沿い、適切な管理運営が行われており、評価できる。
今後も、コミュニティ活動の推進拠点施設として、地域住民による構成団体が管理しているという利点を活かし、計画的に施設修繕を行うなど適切な管理運営を行っていただきたい。

平成 26 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

様式３

●施設の概要

施設名	宮下コミュニティ会館	所管課	地域振興総務課
所在地	岐阜市柳津町下佐波四丁目37番地		
指定管理者名	宮下コミュニティ会館管理運営委員会		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日		
選定方法	☐ 公募　☑ 非公募		
料金制	☐ 使用料　☐ 利用料金　☑ 料金徴収なし		
指定管理委託料（年額）	925，714円		
施設の設置目的	地域住民の連帯意識を高め、学習、保育、休養、及び集会の用に供し、健康で文化的な近隣社会の構築とその発展に寄与するため。		
施設概要	建築年月：平成3年2月　敷地面積：965．00㎡　延床面積：339．70㎡ 施設概要：休養室、保育室、学習室、集会室		

●利用状況

		H26 上半期	H25 下半期	H25 上半期	H24 下半期	H24 上半期
利用者数（単位：人）		2,634	2,516	2,399	1,942	2,385
各室稼働状況（%）	休養室	16.72	21.69	16.72	8.11	16.56
	保育室	16.23	18.06	26.16	12.1	20.84
	学習室	24.91	22.88	23.55	19.46	23.43
	集会室	26.77	24.07	17.92	19.58	18.74

●業務の履行確認

区　分	確　認　事　項	履　行　状　況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②苦情への対応	供用日・利用時間を遵守している。苦情は特になかった。
施設管理	①清掃、点検を常に行う。	戸締り、ガスの元栓、電気の点検を行っている。清掃は利用者が行う。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	トイレの修繕を行った。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	利用申請書は、委員長宅に適切に保管している。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	会館にアンケート回収箱を設置している。
利用者アンケートの実施結果	満足１人
利用者からの要望・苦情と対処・改善	・特になし

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性透明性	住民の平等利用が確保されること	岐阜市柳津地区学習等供用施設の運営上の基本方針	利用者が利用しやすいサービスの向上と市民の平等な使用を確保する事を基本方針とし、地域に密着した運営を行っている。特定の団体及び個人に有利又は不利となる運営をしていない。	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	地域の生涯学習及びコミュニティ活動の推進を行っていく上で方針と主な事業計画	地域の連帯意識を高め、学習、保育、休養及び集会の用に供し、健康で文化的な近隣社会の構築とその発展に寄与している。	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	お客様アンケートを実施して利用者ニーズを把握し、その声をもとに、より良い施設へと改善している。	A	A	A
		区分評価				A
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	施設管理を行っていく上での方針と具体策	会館の清掃・点検を常に行うなどして、利用者に使用しやすいように会館の環境を整えている。	A	A	A
		指定管理経費の妥当性と経費縮減の方策	エアコンの設定を、夏は28℃・冬は18℃としている。 エアコンのフィルターの掃除を年2回以上行っている。	A	A	A
		効率的な運営を図るための組織の構造	鍵の管理は、委員長が行っている。 使用申請を受け、委員長は使用許可の交付を行っている。	A	A	A
		区分評価				A
安定性安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	必要人材の配置と職能及び人材育成の方策	使用者に対し使用の際の遵守事項を徹底させている。	A	A	A
		リスクへの対応方策（利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど）	異常や事故等緊急事態を見つけたら速やかに市に報告している。 防火管理者として担当業務を遂行している。	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	地域の生涯学習、コミュニティ活動の推進のため、ニーズを把握し、地域と一体となって事業推進ができる組織的な基礎があるか	運営組織が、地域の各種団体より選出された者で組織されている。	A	A	A
		地元の住民の雇用及び貢献に関すること	運営組織が、地域に居住する者で組織されている。	A	A	A
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組み に対する評価	施設の使い方について掲示するなど、利用者にわかりやすく周知をした。 事業計画に従い良好に運営できている。
前回までの意見を 踏まえた取組み状況	意見は特になかった。
今後の取組み	これまでどおり、適切な管理に努める。

●所管課の意見

当施設は、地域活動の拠点として、地域の各種団体代表者により構成された組織で運営されており、利用者目線に立った管理運営が行われている。
定期的に施設の清掃、設備の点検を行い、利用者が快適に使用できるよう環境整備に努めている。
以上のことから、適正な施設運営が行われていると評価できる。

●指定管理者評価委員会の意見

全体として、岐阜市が求める要求水準に沿い、適切な管理運営が行われており、評価できる。
今後も、コミュニティ活動の推進拠点施設として、地域住民による構成団体が管理しているという利点を活かし、計画的に施設修繕を行うなど適切な管理運営を行っていただきたい。

平成 26 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

様式３

●施設の概要

施設名	高桑コミュニティ会館	所管課	地域振興総務課
所在地	岐阜市柳津町高桑三丁目28番地		
指定管理者名	高桑コミュニティ会館管理運営委員会		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日		
選定方法	☐ 公募　☑ 非公募		
料金制	☐ 使用料　☐ 利用料金　☑ 料金徴収なし		
指定管理委託料（年額）	925，714円		
施設の設置目的	地域住民の連帯意識を高め、学習、保育、休養、及び集会の用に供し、健康で文化的な近隣社会の構築とその発展に寄与するため。		
施設概要	建築年月：平成6年3月　敷地面積：1，646．00㎡　延床面積：346．65㎡ 施設概要：休養室、保育室、学習室、集会室		

●利用状況

		H26 上半期	H25 下半期	H25 上半期	H24 下半期	H24 上半期
利用者数（単位：人）		1,614	2,032	2,069	1,746	2,892
各室稼働状況（%）	休養室	1.52	6.89	1.79	0.6	2.74
	保育室	0.7	5.1	7.71	11.45	8.17
	学習室	0.27	0	2.53	3.08	0.94
	集会室	30.5	37.55	34.65	26.57	48.82

●業務の履行確認

区　分	確　認　事　項	履　行　状　況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②苦情への対応	供用日・利用時間を遵守している。苦情は特になかった。
施設管理	①清掃、点検を常に行う。	戸締りと電気の点検を行っている。清掃は利用者が行う。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	カーテン、エアコンの修繕を行った。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	平屋のため、非常時の避難経路は確保されている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	会館にアンケート回収箱を設置している。
利用者アンケートの実施結果	満足２人
利用者からの要望・苦情と対処・改善	・特になし

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性透明性	住民の平等利用が確保されること	岐阜市柳津地区学習等供用施設の運営上の基本方針	利用者が利用しやすいサービスの向上と市民の平等な使用を確保する事を基本方針とし、地域に密着した運営を行っている。特定の団体及び個人に有利又は不利となる運営をしていない。	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	地域の生涯学習及びコミュニティ活動の推進を行っていく上で方針と主な事業計画	地域の連帯意識を高め、学習、保育、休養及び集会の用に供し、健康で文化的な近隣社会の構築とその発展に寄与している。	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	お客様アンケートを実施して利用者ニーズを把握し、その声をもとに、より良い施設へと改善している。	A	A	A
		区分評価				A
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	施設管理を行っていく上での方針と具体策	会館の清掃・点検を常に行うなどして、利用者に使用しやすいように会館の環境を整えている。	A	A	A
		指定管理経費の妥当性と経費縮減の方策	エアコンの設定を、夏は28℃・冬は18℃としている。 エアコンのフィルターの掃除を年2回以上行っている。	A	A	A
		効率的な運営を図るための組織の構造	鍵の管理は、委員長が行っている。 使用申請を受け、委員長は使用許可の交付を行っている。	A	A	A
		区分評価				A
安定性安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	必要人材の配置と職能及び人材育成の方策	使用者に対し使用の際の遵守事項を徹底させている。	A	A	A
		リスクへの対応方策（利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど）	異常や事故等緊急事態を見つけたら速やかに市に報告している。 防火管理者として担当業務を遂行している。	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	地域の生涯学習、コミュニティ活動の推進のため、ニーズを把握し、地域と一体となって事業推進ができる組織的な基礎があるか	運営組織が、地域の各種団体より選出された者で組織されている。	A	A	A
		地元の住民の雇用及び貢献に関すること	運営組織が、地域に居住する者で組織されている。	A	A	A
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	事業計画に従い良好に運営できている。
前回までの意見を踏まえた取組み状況	意見は特になかった。
今後の取組み	これまでどおり、適切な管理に努める。

●所管課の意見

当施設は、地域活動の拠点として、地域の各種団体代表者により構成された組織で運営されており、利用者目線に立った管理運営が行われている。
定期的に施設の清掃、設備の点検を行い、利用者が快適に使用できるよう環境整備に努めている。
以上のことから、適正な施設運営が行われていると評価できる。

●指定管理者評価委員会の意見

全体として、岐阜市が求める要求水準に沿い、適切な管理運営が行われており、評価できる。
今後も、コミュニティ活動の推進拠点施設として、地域住民による構成団体が管理しているという利点を活かし、計画的に施設修繕を行うなど適切な管理運営を行っていただきたい。